

## 400-SP021N

SCMS-T対応

最初に  
ご確認ください。

セット  
内容

- スピーカー本体 ..... 1台
- スタンド ..... 1個
- 給電用USBケーブル ..... 1本
- ステレオミニケーブル ..... 1本
- 取扱説明書(本書) ..... 1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

### 特長

- Bluetooth(A2DP)を搭載した携帯電話やパソコン、ポータブルオーディオの音楽をワイヤレスで聴くことができます。
- Bluetooth ヘッドセット/ハンズフリープロファイル(HSP/HFP)も搭載しており、ハンズフリースピーカーフォンとしても使用できます。音楽を聴いている最中にかかってきた携帯電話を着信・通話することができます。通話終了後は自動的に音楽再生に戻ります。
- SCMS-T方式で保護された音楽やワンセクの音声にも対応しています。
- 内蔵リチウム電池によるバッテリー駆動、またはUSB給電の2WAYに対応しています。
- Bluetooth機能非搭載機器とも接続できるステレオミニジャック1系統を装備しています。

### 安全にご使用いただくために

- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体が入った場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で本製品を抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

### ご注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外のご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に反応するため、常に電力を消費しています。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

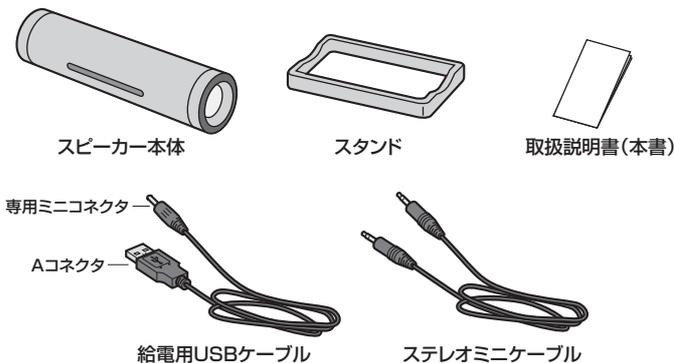
### 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入り切ることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

本製品のパスキー(PINコード)は1234です。

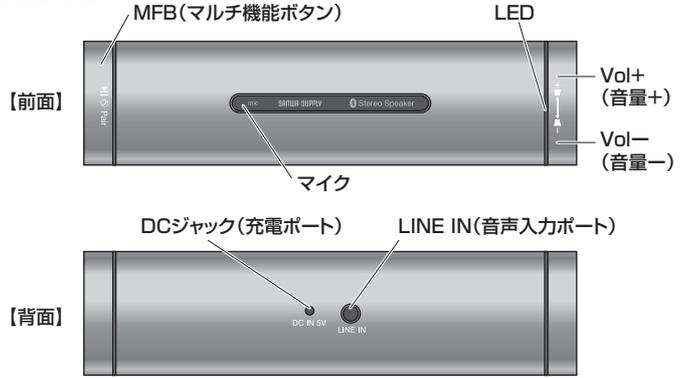
### 1.お使いになる前に

#### ■セット内容



### 1.お使いになる前に(続き)

#### ■各部の名称



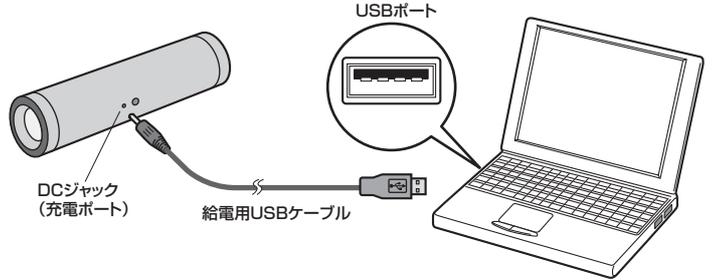
### 2.充電方法について

#### 充電の際のご注意 一必ずお読みください

- ・充電には付属のケーブル以外を使用しないでください。
- ・初めて本製品をご使用になる場合は、完全に充電を行ってください。
- ・バスパワータイプのUSBハブを使用した場合、正常に充電されないことがあります。
- 必ずパソコン本体のUSBポートかセルフパワータイプのUSBハブをご使用ください。

#### ■充電する

- 1.本体の電源を切ります。(項目3参照)
- 2.給電用USBケーブルを本体のDCジャック(充電ポート)に接続します。
- 3.給電用USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。接続するとLEDが赤く点灯します。
- 4.赤色LEDが消えたら充電完了です。



### 3.基本操作について

マルチ機能ボタン(MFB)を押す時間によって機能が変わります。



#### ■電源オン

MFBボタンを約4秒長押しすると、電源が入ります。(青LEDが点滅)

#### ■ペアリング

MFBボタンを約8秒長押しすると、ペアリングモードになります。(青/赤のLEDが交互に点滅)  
※途中青LEDが点滅しますが、青/赤のLEDが交互に点滅するまで放さず押したままにしてください。

#### ⚠ 注意

スタンバイモードからペアリングモードに切替えはできません。  
一度電源を切って、長押しするとペアリングモードになります。

#### ■電源オフ

MFBボタンを約2秒長押しすると、LEDが赤く点滅し、電源が切れます。

#### ■オートパワーオフ機能

携帯電話の電源を切ったり接続を切断した場合、約10分後に自動的に電源が切れます。

### 4.LEDの状態について

	LEDの状態
ペアリングモード	青LED/赤LEDが交互に点滅
スタンバイモード	青LEDが3秒毎に点滅
通話中	青LEDが2秒毎に点滅(点灯→ゆっくり消灯の繰り返し)
バッテリー残量少	赤LEDが点滅
充電中	赤LEDが点灯

## 5. Bluetooth接続を行う

初めてBluetooth接続を行うときや、ペアリング情報が削除されたときは、ペアリングを行う必要があります。ペアリングとは通信を行う機器(相手機器)に本製品を登録させる操作です。相手機器によりペアリング方法が異なりますので下記参考例に従ってペアリングしてください。

**注意** スムーズなペアリングを行うため一度全ての手順を読んでから実際の操作を行ってください。途中操作で間違った場合、正常にペアリングできなくなります。その際は一度電源を切り、再度手順を確認してからペアリングを行ってください。

### Bluetooth(A2DP)搭載の携帯電話で音楽や通話を楽しむ



1. スピーカー本体をペアリングモードにします。(電源OFFの状態から始めてください)  
MFBボタンを約8秒押し続けてください。途中スピーカー本体が起動し、LEDが青く点灯しますが、そのまま押し続けてください。  
ピープ音が2回鳴り、ペアリングモードになります。(LEDが青/赤に交互に点滅します)  
LEDが青/赤交互に点滅している状態がペアリングモードです。

2. ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照の上ペアリング操作を行い、登録/接続をします。  
※通話の場合は「ハンズフリー(HFP)」、音楽再生の場合は「オーディオ(A2DP)」で接続してください。  
※携帯電話の機種によっては同時に接続できない場合があります。

一般的な携帯電話側の作業手順

「登録機器リストの検索」→「本製品の選択」→「携帯電話に登録」→「端末暗証番号の入力」→「パスキーの入力」→「接続」

登録機器名称: STB-2815

端末暗証番号: お客様の登録された暗証番号を入力してください。

初期状態の場合は携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

### 本製品のパスキー(PINコード)は1234です。

※携帯電話の場合、機器の登録だけでは本製品を使用することはできません。必ず本製品と「接続」してからご利用ください。

3. ペアリングに成功するとスピーカー本体のLEDが青の点滅に変わります。以上で接続は完了です。  
携帯電話内蔵のミュージックプレーヤーや、ハンズフリー通話を楽しむことができます。

本製品から携帯電話の簡単な操作を行うことができます。

下記操作手法をご確認ください。

操作内容	スピーカー側
電話に応答する	MFBボタンを押す
電話を切る	MFBボタンを押す
着信音量/受信音量を上げる	ボリュームを+側にまわす
着信音量/受信音量を下げる	ボリュームを-側にまわす
一時停止/再生	MFBボタンを押す

※機種により上記の一部の機能を使えない場合もあります。

※携帯電話からの操作については、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

### Bluetoothオーディオアダプタと組み合わせて使う



1. スピーカー本体をペアリングモードにします。(電源OFFの状態から始めてください)  
MFBボタンを約8秒押し続けてください。途中スピーカー本体が起動し、LEDが青く点灯しますが、そのまま押し続けてください。  
ピープ音が2回鳴り、ペアリングモードになります。(LEDが青/赤に交互に点滅します)  
LEDが青/赤交互に点滅している状態がペアリングモードです。

2. Bluetoothオーディオアダプタをペアリングモードにします。ペアリングモードへの操作方法は、ご使用のオーディオアダプタの取扱説明書をご確認ください。

3. 本製品とBluetoothオーディオアダプタを近距離(30cm程度)に置き、両方がペアリングモードの状態のまま数秒間そのままにしてください。自動的にリンク(接続)します。

4. ペアリングに成功するとスピーカー本体のLEDが青の点滅に変わります。以上で接続は完了です。

※詳しくはBluetoothオーディオアダプタの取扱説明書をご覧ください。

### パソコン内蔵のBluetooth機能やBluetooth USBアダプタと組み合わせて使う

**注意** パソコンに内蔵されているBluetoothソフト、USBアダプタのソフトにより操作方法が異なります。詳しくはソフトの取扱説明書をご覧ください。

1. スピーカー本体をペアリングモードにします。(電源OFFの状態から始めてください)  
MFBボタンを約8秒押し続けてください。途中スピーカー本体が起動し、LEDが青く点灯しますが、そのまま押し続けてください。  
ピープ音が2回鳴り、ペアリングモードになります。(LEDが青/赤に交互に点滅します)  
LEDが青/赤交互に点滅している状態がペアリングモードです。

2. Bluetoothソフトを起動し、新しい接続を設定してください。

3. 本製品「STB-2815」を選択し、登録してください。  
例) iTunesなどの音楽を楽しむ場合は「オーディオシンク」を、Skypeなどインターネット電話でハンズフリーとして使用する場合は「ハンズフリー」で接続します。

4. 接続を開始してください。完了すると、ミュージックプレーヤーの音楽や、ハンズフリー通話を楽しむことができます。

## 6. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、そのまま使用できます。接続が切断されている場合は、接続またはペアリングを行ってください。

**注意** 同時に他の機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

## 7. ステレオミニケーブルで直接接続して使う

Bluetooth機能を持たないiPodなどのMP3プレーヤーも付属のステレオミニケーブル(プラグ:直径3.5mm)を使用して接続することができます。

1. MFBボタンを4秒間長押しして、スピーカー本体の電源を入れてください。
2. 付属のステレオミニケーブルを接続してください。



## 8. よくある質問

- Q) スピーカーの音が聞こえません。また、音声入力できません。(パソコンの場合)**  
A) 1. 「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。  
2. 「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。  
3. 「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

- Q) 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。**  
A) HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。

- Q) スピーカーとデバイスの通信距離は?**  
A) 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

- Q) 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?**  
A) いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

- Q) 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?**  
A) いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

- Q) BluetoothキーボードやBluetoothマウスを使用するとBluetoothスピーカーからの音声が途切れる。**  
A) Bluetooth機器の混信、ノイズにより稀に音声が途切れる場合があります。

## 9.仕様

【スピーカー部】	
実用最大出力	4W(2W+2W)
周波数特性	20Hz~20000Hz
スピーカー形式	密閉型フルレンジスピーカシステム (防磁設計)
スピーカーサイズ	直径36mm
マイク	無指向性コンデンサマイク
インピーダンス	4Ω
入力端子	ステレオミニジャック (3.5mm)
電源	USBポートより給電 (DC5V 500mA) または 内蔵リチウムイオン電池
充電時間	約3.5時間
連続使用時間	音楽再生: 約20時間、音声通話: 約12時間、待受時間: 約140時間
サイズ・重量	W163×D41×H41mm・170g (本体のみ)
付属品	スタンド×1個、給電用USBケーブル (約1.1m) ×1本、ステレオミニケーブル (約1.1m) ×1本、取扱説明書

【Bluetooth部】	
適合規格	Bluetooth Ver.2.0+EDR (Enhanced Data Rate)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HFP (ハンズフリー)、HSP (ヘッドセット)
オーディオコーデック	SBC
通信距離	最大約10m (使用環境によって異なります)
送信出力	Class 2
対応機種	Bluetooth 2.0+ EDR・A2DPプロファイル対応のBluetoothデバイス、Bluetooth内蔵スマートフォン、iPod/iPhone、パソコンなど

※すべてのBluetoothデバイスでの動作を保証するものではありません。AVRCPでのコントロールは音量調節のみに対応していますが、すべてのBluetoothデバイスのコントロールを保証するものではありません。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

## サンワサプライ株式会社